

# 長い時間スケールで見た東北地方における プレート境界の滑り域と隆起・沈降の様子

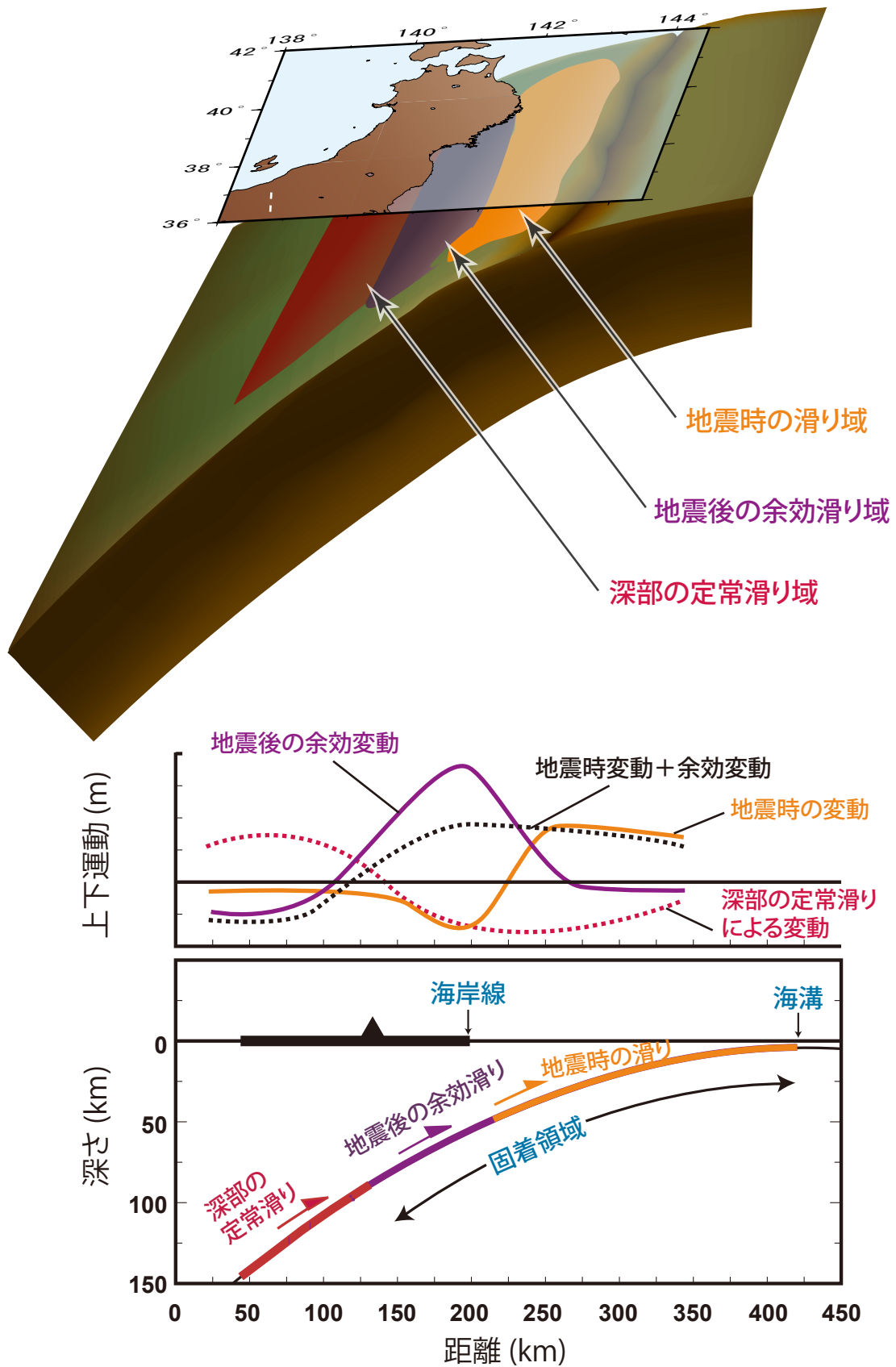


図2 (東北超巨大地震地殻変動サイクル) 地震時すべりと余効すべりの空間分布と地質学的スケールから見た巨大地震間における隆起・沈降の様子。上図はプレート境界におけるそれぞれの滑り域の分布。地震時に実際に観測された最大上下変動は、牡鹿半島周辺での1.2mの沈降である。